

1 花電車の復刻運行

大正から平成にかけて、市内のお祝い事の際に造花などを路面電車に飾り付け運行していた花電車を24年ぶりに復刻運行しました。



- 期 間／令和4年(2022年)7月23日(土)～8月21日(日)のうち、令和4年(2022年)7月24日を除いた土・日・祝日計10日間
- 運行時間／10:00～15:00
- 車 両／雪20形(ささら電車)



●デザイン制作者

札幌市立大学デザイン学部 多田 遥(ただ・はるか)さま

●デザイン制作者のコメント

これまでの札幌市の歩みを感じられるデザインにすることを心掛けました。市民に馴染みのある市電やモエレ沼公園をはじめ、大通公園の花壇など札幌を象徴するランドマークをモチーフにしています。見た人の気持ちが少しでも明るく、軽やかになっていただけたら嬉しいです。



●SNSキャンペーンの実施

市民の皆さまが花電車をテーマとした写真をSNSに投稿することで、花電車をより身近に感じてもらうとともに、100周年記念事業をPRするため、札幌市内在住を問わず札幌市が好きな方を対象に、素敵なプレゼントが抽選で当たるSNSキャンペーンを実施しました。

(※本ページに掲載している写真は、SNSキャンペーンにてご応募いただいた写真を使用しております。)

2 | ご当地ナンバー

原動機付自転車のナンバープレートに記念デザインを施したご当地ナンバーを札幌市で初めて作成しました。原動機付自転車は幅広い市民生活の場で使用され、バイクに乗る人も乗らない人も目にする機会があることから、皆さまが目にしたときに札幌市の魅力を感じられるようなデザインとしました。



●デザイン制作者

札幌市立大学デザイン学部 大村 莉乃(おおむら・りの)さま

●デザイン制作者のコメント

札幌市民の目線と視界を意識し、実際に大通公園にいるときのような遠近感や空間の広がりを感じられるようなデザインを心がけました。札幌市のシンボルともいえるライラックとさっぽろテレビ塔を札幌市民の目線から見た時の景色をイメージしたデザインになっています。より多くの市民の方に札幌らしさを感じてほしいです。



●交付開始日/令和4年(2022年)8月1日

●対象車種/原動機付自転車第一種(50cc以下)

●交付数/600枚



デザインは、札幌市立大学デザイン学部の協力のもと作成しました。学生同士で行われたグループワークでは、「札幌と聞いてイメージするもの」について自由に意見を出し合い、札幌が持つ多くの魅力を再確認しながらコンセプトを決定しました。

3 | 令和4年度メディアアーツ創造都市札幌の 人材育成事業「Creative Knock2022」にて CG映像「100年後のさっぽろの風景」を制作！

札幌市は2013年にユネスコの「メディアアーツ創造都市」に認定されており、若手創造人材の育成に取り組んでいます。

令和4年度は市制100周年を記念して、札幌圏域の若手市民を対象に、「100年後のさっぽろの風景」をCG制作するワークショップ「Creative Knock 2022」を実施しました。

参加者は、全3回のワークショップの中でCGモチーフの制作方法を学び、ロボットや空飛ぶポラリス(市電)など、「自分が考える100年後の札幌にあるもの」を制作しました。



これらのモチーフを、100年後の札幌がどのような姿になっているか、をテーマに参加者で話し合った結果をもとに講師が制作した背景映像に組み込むことで、フルCG映像「Sapporo2122-100年後の札幌の風景-」が完成しました。

映像では、市制200周年を祝うフェスティバルが開かれている札幌市で、人とロボットが共に楽しく過ごしている様子をお楽しみいただけます。

映像は、札幌地下街オーロラタウン内の大型ビジョン・AUMIRUにて成果発表会を行ったのち、同ビジョンで約1カ月間放映した他、YouTubeでも公開中です。

なお雪まつり期間には、舞い散る雪が印象的な冬バージョンの映像も特別に制作し、AUMIRU及びYouTubeで公開しました。



- ワークショップ／令和4年(2022年)7月30日(土)、8月6日(土)、20日(土) ●参加人数／延べ47名
- 成果発表会／令和4年(2022年)11月19日(土)
- 放映(夏映像)／令和4年(2022年)11月20日(日)～12月25日(日) 1時間に1回(11月中は2回)
- 放映(冬映像)／令和5年(2023年)2月1日～28日 1時間に2回(12・19時台は1回のみ)

4 札幌市制100周年記念さっぽろマイクラフトコンテスト

ブロックを積み重ねて建物や街並みをつくるゲームであるMinecraft(マイクラフト)で未来の札幌を自由に創造してもらうことを通じて、子供達のプログラミング的思考や創造性、札幌への愛着を醸成することを目指し、マイクラフトを使った作品コンテストを開催しました。



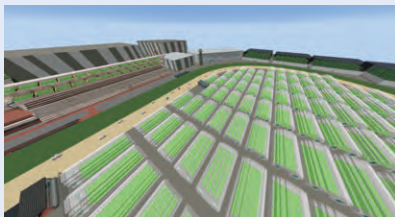
大会概要

- 応募作品テーマ / 未来の札幌のまちや暮らし
- アワード / グランプリ・準グランプリ(各個人・グループ)ほか全10アワード
- 大会パートナー / 株式会社土屋ホーム、株式会社ニトリホールディングス
- 協力 / 北海道教育委員会、国立大学法人北海道大学

実施概要

- オープニングイベント / 令和4年(2022年)7月18日(月)会場参加者18名、オンライン視聴245回、日本初プロマイクラフター・タツナミシュウイチ氏による応援メッセージほか
- ワークショップ / 教育版マイクラフトを使ったまちづくりやプログラミング体験するワークショップを開催(全13回) 参加者238名
- 作品応募 / 道内外の小学1年~中学3年生の個人・グループ 68作品・110名
- 一次審査 / 応募68作品からファイナリスト15作品を選考
- ファイナル審査会・表彰式 / 令和4年(2022年)12月18日(日) 参加者約130名
15作品のプレゼン発表によりアワードを決定し、表彰状を授与

グランプリ作品(個人部門)



- 受賞者 / 小田桐 健太郎さん(弘前学院聖愛中学校3年生)
- 作品名 / 発進! ミライアグリカルチャー
- 作品概要 / 宇宙太陽光発電を使った大規模都市型農業工場施設をテーマとして、新たな農業システムや培養技術など産業拠点を制作

グランプリ作品(グループ部門)



- 受賞者 / TEAM ORION(厚別中学校1年生)
神谷総司さん、笠原琉生さん、寺西船さん
- 作品名 / 未来の札幌
- 作品概要 / 楽しく住める自然豊かな街をイメージし、遊園地やプール、生物研究所やバイオマス発電所など多彩な施設を建物の内部まで制作

5 | 市制100周年・中央区制50周年記念 「巡って！集めて！ちゅうおう歴史ラリー」

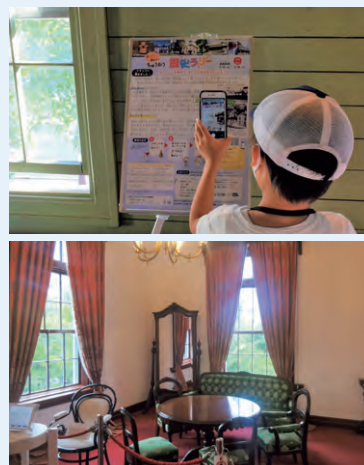
中央区では、札幌市制100周年・中央区制50周年を記念して、区内5つのスポット（旧永山武四郎邸及び旧三菱鉱業寮、札幌市時計台、さっぽろテレビ塔、豊平館、埋蔵文化財センター）を巡って各施設に設置しているポスターのキーワードを集めながら、地域の魅力を再発見するイベント「巡って！集めて！ちゅうおう歴史ラリー」を開催しました。



- 期間／令和4年(2022年)9月16日(金)～令和5年(2023年)2月26日(日)
- 対象／どなたでも参加可能

各所に設置しているポスターのQRコードを読み取ると、まちの歩みや、現地スタッフならではの見どころ紹介を見ることができるよう工夫しました。親子で参加される方も多く、楽しみながら中央区の歴史や地域との関わりを学ぶことができるイベントとなりました。

また、キーワードを2つ以上集めた応募者の中から抽選で100人に、「もいわ山のランチ食事券」や「円山動物園年間パスポート」などの賞品をプレゼント。イベントのスポットだけでは紹介しきれない、区内の魅力あふれる様々な施設を、賞品を通してPRしました。

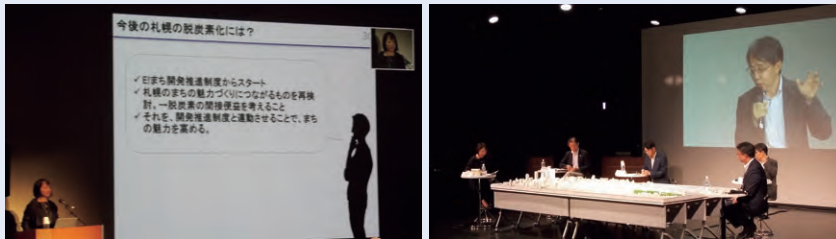


下の写真は豊平館の館内の様子

6 | E！まちフォーラム2022

「札幌都心E！まち開発推進制度」の運用開始をふまえ、まちづくりと一体的に展開する環境・エネルギー施策の重要性について有識者からアドバイスいただき、皆さまと共有しました。

- 日 時／令和4年(2022年)7月4日(月) 15:00～17:30
- 場 所／札幌市民交流プラザ3F クリエイティブスタジオ
- 参加者／合計220名(現地参加62名、オンライン158名)



内容

- 基調講演／札幌都心における脱炭素の方向性
大丸有のまちづくりを進化させるエネルギーエリアビジョン
※大丸有：東京都の大手町、丸の内、有楽町の3町域を合わせたエリア
- パネルディスカッション／札幌都心のまちづくりとゼロカーボンへの挑戦～次の100年への礎～

7 | サッポロスマイルトーク

札幌市では、市政に関するテーマについて、市長とテーマに関わりのある市民が、誰もが自由に傍聴できる開放的な場で直接対話を行う「サッポロスマイルトーク」を実施しております。本事業をPRするポスター等に札幌市制100周年のロゴマークを活用しました。

このほか、第3回目のサッポロスマイルトークでは、札幌市制100周年を記念し、札幌の魅力の1つである「食」について語り合いました。



- 【第1回】動物園から考える札幌の未来(令和4年6月25日開催)
- 【第2回】「ゆき」と共に暮らす ～どうする？札幌の除排雪～(令和4年10月1日開催)
- 【第3回】おいしい☆札幌、再発見！(令和4年12月10日開催)

開催の様子はこちらから▶



8 | サッポロスマイルデー

市制100周年を契機に、首都圏において市政情報等をさらに発信することで、「さっぽろファン」(関係人口)を増やすとともに、2030年の冬季オリンピック・パラリンピック招致を見据え、広く機運を醸成するための招待制のトップセールス型イベントを開催しました。

- 日時/令和4年(2022年)9月8日(木) 18:00~20:00
- 場所/八芳園(東京都港区白金台1-1-1)
- 招待者数/300名



9 | SAPPORO SMILE WEEK 2022

首都圏における「さっぽろファンの拡大と強化をより一層図ることを目的に、観光情報を発信するとともに、ふるさと納税の返礼品等を展示・販売する官民連携イベントを東京・白金台において開催しました。

- 日時/令和4年(2022年)12月8日(木)~12日(月) 11:00~18:00
- 場所/八芳園MuSuBu(東京都港区白金台4-9-19)
- 主催/八芳園(協力:札幌市)
- 来場者数/1,308名(5日間の延べ来場者数)



10 | 首都圏シティプロモーション事業

日本の人口の3分の1が集中する首都圏において、札幌市及びさっぽろ連携中枢都市圏への支援やさっぽろファンの拡大とつながりの強化を図る各種プロモーションを行いました。

主な 取組内容

- 首都圏さっぽろ応援ショップガイドの発行
- ビジネスコミュニティ施設(渋谷QWS)でのイベントの実施
- 百貨店等での観光PR



11 | 札幌市平和都市宣言30周年記念式典「平和のつどい」～平和を未来へつなぐ～

札幌市は8月を「平和月間」として定め、戦争の悲惨さと平和の尊さについて考える機会としていただくため、例年、平和に関するイベントを開催しています。令和4年(2022年)は平成4年(1992年)3月30日の平和都市宣言から30周年の節目を迎えたことから、記念式典「平和のつどい」を開催しました。

- 日 時／令和4年(2022年)8月5日(金) 13:30～17:00
- 会 場／札幌市教育文化会館 大ホール
- 来場者数／420名

プログラム

PMF 修了生等による弦楽四重奏団ミニコンサート、「札幌市平和都市宣言30周年記念ロゴ」優秀賞受賞者表彰、平和へのメッセージ(小学生・高校生の部)表彰、「平和大橋タイムカプセル」開封・お披露目、リレハンメル五輪金メダリスト 阿部雅司さんによるトーク、札幌市平和都市宣言、HBC少年少女合唱団による合唱、アップダウン二人芝居 音楽劇「桜の下で君と」—二人乗り戦闘機で特攻した教官と教え子の絆の物語—



12 | 札幌市平和都市宣言30周年記念「ヒロシマ原爆・平和資料展」

札幌市平和都市宣言30周年を記念し、広島市と連携して、「ヒロシマ原爆・平和資料展」を開催しました。

- 日時／令和4年(2022年)8月5日(金)～15日(月)
9:00～21:00
※最終日のみ、19:00終了
- 会場／札幌駅前通地下歩行空間
北1条イベントスペース東
- 来場者数／26,539名

展示品

広島平和記念資料館所蔵資料(被爆者の遺品や被爆の惨状を示す実物資料、原爆被害の実相や現在の核兵器の状況などを紹介した写真パネル、被爆者と高校生が共同で制作した「原爆の絵」(原画)、子ども向けポスター)、令和4年度「平和へのメッセージ」パネル、図書及び被爆体験手記、平和関連動画など



13 | 原爆パネル展

札幌市内10区において、原爆に関するパネル展を開催しました。

- 期 間／令和4年(2022年)8月4日(木)～19日(金)の期間のうち6日間程度(会場により異なる)
- 会 場／札幌市役所1階西側ロビー、各区民センター など
- 展示品／原爆に関するパネル、子ども向けポスター、(中央区会場のみ)平和大橋タイムカプセル など



14 | 平和へのメッセージ

市内小学5年生から高校生及びドイツ・ミュンヘン市で日本語を学ぶ生徒を対象に、平和をテーマに絵や詩を募集しました。

応募数

2,667作品

テーマ

小学生／「平和」
中学生／「札幌の平和な未来」
高校生／「平和とオリンピック」
ミュンヘン／「平和と姉妹都市」



「未来への光」
クラーク記念国際高等学校3年 高橋 沙季

15 | 札幌市平和訪問団

「平和へのメッセージ」で優秀賞を受賞した小・中学生及び高校生各2名を、札幌市平和訪問団として沖縄県へ派遣しました。

- 人数／6人
- 日程／令和4年(2022年)7月25日(月)～27日(水)〈2泊3日〉
- 訪問先／旧海軍司令部壕、平和祈念公園(平和の礎)資料館、ひめゆりの塔 など



16 | 札幌市障害者週間記念事業イベント「hitaruで会いましょう！」

日頃、芸術文化に親しむ機会の少ない障がいのある方などにその機会を提供するとともに、障がい者理解や、障がいのある方とない方との交流を促進するための文化芸術イベント『hitaruで会いましょう！』を開催、イベント冒頭では札幌市制100周年記念映像を放映しました。

また、イベントの中で、「心の輪を広げる体験作文」の表彰式も行いました。

- 開催日時／令和4年(2022年)11月20日(日)
13:00～15:00
- 開催場所／札幌文化芸術劇場hitaru

内容及び出演者

八丈太鼓演奏(さっぽろ太鼓衆「風」)、金管五重奏(札幌交響楽団)、車いすダンス(ハーモニー)、きつねダンス(ファイターズガール)、バンド演奏(ザ・ほっとコネクション)、よさこいソーラン演舞(今年度大賞受賞チーム「北昇」)



17 令和4年度札幌市子ども議会

札幌市内の小中学生が「子ども議員」となり、市が策定している「第2次札幌市まちづくり戦略ビジョン」の中で整理される20の基本目標に基づき、自ら話し合いたいテーマを設定して活発に議論し、その結果をテーマごとにまとめて、市長に直接報告しました。

- 開催期間／令和4年(2022年)10月から
令和4年(2022年)12月まで計4回
- 市長報告会／令和5年(2023年)1月11日(水)
- 参加者数／子ども議員23名、
高校生・大学生サポーター(議論の補助)
9名

目的

次の100年を担う子どもたちが、市政への参加体験を通して、まちづくりについて考えることで、市政に対する理解や関心を促進する機会としました。



18 夜景モニュメント

札幌市は、令和4年(2022年)8月に市制施行100周年を迎えることを記念して、「令和4年度夜景モニュメント制作補助事業」と題して、夜景スポットに様々な夜景モニュメントを設置いたします。

令和4年度はもいわ山山頂展望台と大倉山展望台に2種類の夜景モニュメントの設置を予定しており、公開は令和5年(2023年)4月以降を予定しています。

デザインコンセプト

【もいわ山山頂展望台】

窓枠を思わせる複数の「アートフレーム」が風景を重層的にしたり、風景を切り取って撮影したりなど多様なアレンジ撮影が可能となります。

【大倉山展望台】

スキージャンプに憧れる動物たちが夜な夜なオリンピックを夢見ているというストーリー性を再現



もいわ山夜景モニュメント



大倉山夜景モニュメント

19 | さらなる100年を見据えたサッポロの防災とA I ～「A I 技術を活用した防災」「市民に寄り添った防災」へ～

札幌市の防災に関する取組を一段と推進すること及び行政機関の災害対応力を高めることを目的に、防災やA I分野の第一人者を迎え、最新の知見を共有し自治体が備えるべき防災のあり方について議論しました。



- 開催日時／令和4年(2022年)9月12日(月)14:00～17:30
- 主催者挨拶／吉岡 亨(札幌市副市長)
- 基調講演／矢守 克也 さま(京都大学 教授)、中島 秀之 さま(札幌市立大学学長)
- パネルディスカッション／基調講演者に加え、入澤 拓也 さま(札幌市CDO補佐官)、櫻井 英文(札幌市危機管理監)、伊勢 正 さま(防災科学技術研究所)
- 現地・オンライン参加者／90名(道内市町村等)・48名(同時接続者数)

20 | 下水道展'22東京

地方自治体向けに、下水道に関する最新技術や機器を展示するとともに、一般の方にも下水道に関心を持ってもらうことを目的として、日本下水道協会が主催する国内最大規模の下水道をテーマとする展示会にブースを出展しました。ブースでは、札幌市の特徴的な取組である下水熱を利用した雪処理の紹介や、市制100周年を記念した「札幌市100年の歩み」ポスターを展示し、札幌市をPRしました。

- 期間／令和4年(2022年)8月2日(火)～8月5日(金)10:00～17:00
- 会場／東京ビッグサイト(4日間来場者数30,349名、出展者数315社)



出展内容

- 下水熱を利用した雪処理を紹介するパネルや模型の展示、映像放映
- 道内のデザインマンホールを紹介するパネルの展示
- 市制100周年を記念した「札幌市100年の歩み」ポスターの展示
- 札幌市の観光をPRする映像放映やポスター展示、ガイドブックの配布
- 「下水道展'23札幌」をPRするポスター、チラシ配布

国内最大の下水道技術の展示会である下水道展が、2023年度に札幌で初めて開催されます。札幌市制100周年をPRするとともに、札幌で開催予定の下水道展'23のPRをしました。



21 札幌市制100周年記念 公文書館所蔵写真展

市制施行から100年の足跡を、年表のほか、公文書館が所蔵する写真・行政刊行物等の資料を使用しながら振り返るパネル展を実施しました。

- 期間／令和5年(2023年)2月13日(月)～2月17日(金)
- 場所／市役所本庁舎1階ロビー
- 主な内容／雪まつりのはじまり、テレビ塔の建設、札幌オリンピックの開催、地下鉄の開業 等



22 さっぽろ閑話「お祝いの行進100年～街を練り歩いた市民たち～」

大正11年(1922年)、市制施行を祝って提灯行列が行われました。それから100年の間に札幌市内では様々な行進・パレードが行われています。公文書館公式Facebookの連載で好評を博したお祝いの歴史についての講演会を実施しました。

- 開催日時／令和5年(2023年)3月11日(土)14:00
- 場所／札幌市公文書館 3階講堂



23 ふるさと納税返礼品の公募

ふるさと納税返礼品の公募を行うに当たり、市制100周年を記念した品物を募集し、約20品を返礼品として取り扱うこととしました。(すでに取り扱いを終了した商品もあります。)

100周年記念として
追加した主な返礼品

- 千歳鶴 札幌市制100周年記念酒
- 市制施行100周年記念 鮭とろセット
- クラフトビール+羊肉ベーコンセット



24 さっぽろアートステージ2022内 札幌市・浜松市 音楽文化都市交流事業

札幌市は、平成21年5月14日、静岡県浜松市と「札幌市・浜松市 音楽文化都市交流宣言」を調印して以来、浜松市と学生音楽団体の交流事業を実施しています。

この度、3年ぶりに実地での交流が可能となり、札幌市立伏見中学校合唱部と浜松市中学校合唱団がさっぽろアートステージ内の音楽コンテンツ「スクール音楽祭」で合同合唱を行いました。交流会では学生へ100周年記念グッズを配布しました。

- 期間／令和4年(2022年)11月12日(土)～13日(日)
- 参加人数／51名(伏見中学校12名、浜松市中学校合唱団39名)



25 「大通公園」を図柄に使った宝くじ

関東・中部・東北の1道・22県・11政令指定都市を発売元とした宝くじにおいて、大通公園と札幌100周年記念ロゴマークを図柄に使用しました。

- 名称／第2601回関東・中部・東北自治宝くじ
- 期間／令和4年(2022年)7月27日(水)～8月16日(火)
- 1等賞金／1,000万円



26 子どもの文化芸術体験事業「ハロー！ミュージアム」

小学校5年生を対象に芸術の森美術館等で鑑賞・創作活動の体験機会を提供する「ハロー！ミュージアム」事業において、参加者に配布される「ご家族特別割引スタンプカード」に札幌市制100周年のロゴマークを掲載しました。

- 期間／令和4年(2022年)4月1日(金)～令和5年3月31日(金)
- 参加者数／11,175名(155校)※令和4年11月末時点



27 演劇公演支援事業「札幌演劇シーズン2022夏、2023冬」

優れた演劇作品の再演を行う「演劇シーズン」において、来場者向けパンフレットに札幌市制100周年のロゴマークを掲載しました。

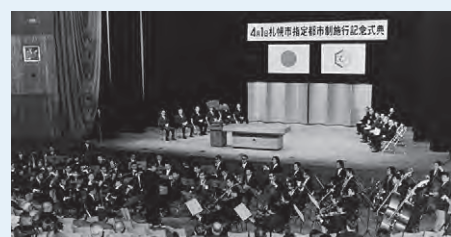
- 期間／札幌演劇シーズン2022夏
令和4年(2022年)7月30日(土)～8月20日(土)
札幌演劇シーズン2023冬
令和5年(2023年)1月21日(土)～2月18日(土)
- 来場者数／4,314名(札幌演劇シーズン2022夏)



28 写真文化振興事業「北一条さっぽろ歴史資料館」

北一条地下通路の「北一条さっぽろ歴史資料館」において、「札幌市制100周年の軌跡」と題した写真展示を行いました。

- 期間／令和4年(2022年)3月24日(木)～10月31日(月)
- 展示枚数／25枚



札幌市公文書館 所蔵

29 | 子どもの文化芸術体験事業「こころの劇場」

本格的な劇や音楽に触れ、豊かな感性を育むために、札幌市内の小学校6年生を対象に毎年開催している「こころの劇場」。

令和4年度は、コロナウィルス感染拡大防止のため、動画配信版で実施しました。

各学校への通知文書において、札幌市制100周年のロゴマークを掲載しました。

- 期間／令和4年(2022年)12月12日(月)～16日(金)
- 鑑賞人数／14,109名(196校)



30 | 障がい者向け文化芸術体験事業「障がい児のための音楽ワークショップ」

札幌市内特別支援学校及び札幌市立小学校特別支援学級に通う小学4、5年生を対象に、今回初めて開催した「障がい児のための音楽ワークショップ」において、公演プログラムに札幌市制100周年のロゴマークを掲載しました。

- 期間／令和4年(2022年)9月14日(水)
- 場所／札幌コンサートホールKitara
- 参加児童数／41名(10校)



31 | Kitaraファースト・コンサート

市内及び連携中通都市圏の全小学校6年生を対象に毎年開催している「Kitaraファースト・コンサート」の令和4年度公演において、公演プログラムに100周年ロゴマークを掲載しました。

- 期間／令和4年(2022年)10月13日(木)～14日(金)、25日(火)～28日(金) 計6日間(全11公演)
- 鑑賞人数／17,225名(244校)



32 | 令和4年度第2回文化財講演会「札幌の文化財の百年」

一般財団法人北海道文化財保護協会が主催する講演会において、市制100周年に合わせて、時代とともに文化財の所管や活用等がどのように変わってきたかを中心に講演を実施しました。

- 実施時期／令和4年(2022年)10月26日(水)14:00～16:00
- 参加者数／32名



33 | 第45回北海道を歩こう

「北海道を歩こう」は、真駒内中学校から支笏湖ポロピナイまでの33kmの道のりを北海道の自然を満喫しながら歩く、北海道を代表するウォーキングイベントです。今回は3年ぶりの開催となり、ゴールまで辿り着いた参加者には完走証が配布されました。本事業をPRするポスター等に札幌市制100周年のロゴマークを活用しました。

●開催日/令和4年(2022年)5月22日(日) ●参加者/412名



34 | 第43回札幌国際スキーマラソン

札幌国際スキーマラソンは、クロスカントリースキー大会の国際連盟「ワールドロペット」に加盟している国内で唯一の大会で4年ぶりに開催されました。コースはFISノルディックスキー世界選手権やアジア冬季競技大会などの各大会会場となったアジア初のFIS公認コースである白旗山競技場を使用しました。本大会をPRするポスター等に札幌市制100周年のロゴマークを活用しました。

●開催日/令和5年(2023年)2月5日(日) ●参加者/709名



35 | 第47回札幌マラソン

札幌マラソンは、北日本最大級の規模の市民ハーフマラソン大会であり、札幌を代表するスポーツイベントです。大会当日は晴天に恵まれ、8,000人を超える参加者が秋色に染まり始めた札幌市内のコースを走り抜けました。本大会をPRするポスター等に札幌市制100周年のロゴマークを活用しました。

●開催日/令和4年(2022年)10月2日(日) ●参加者/8,178名



36 | 心のバリアフリー研修

障がいのある方などに対する差別や偏見といった「心のバリア(障壁)」を解消する「心のバリアフリー」について学び、行動をおこすための研修を行いました。本研修をPRするポスター等に札幌市制100周年のロゴマークを活用しました。

●期間/令和4年(2022年)10月13日(木)~10月30日(日)のうち、
市民向け研修3回、企業向け研修4回、親子トライアル研修1回 計8回実施
●受講者数/213名



37 食育月間リーフレット

毎年6月に全国で実施する「食育月間」では、札幌市でも様々な普及啓発事業を実施しています。その取組の1つとして、朝食をとることの大切さをテーマにリーフレットを作成し、併せて札幌市制100周年のロゴマークを掲載しました。

- 期 間／令和4年(2022年)6月1日～6月30日
- 作成数／50,000部



38 野菜摂取強化月間事業

札幌市では、「健康さっぽろ21」の指標となっている野菜摂取量を増やすことを目的に、毎年8月を「野菜摂取強化月間」としています。その取組の1つとして、野菜レシピのリーフレットを作成し、併せて札幌市制100周年のロゴマークを掲載しました。

- 期 間／令和4年(2022年)8月1日～8月31日
- 作成数／40,000部



39 令和4年度お弁当プロジェクト「お弁当レシピコンテスト」

「第3次札幌市食育推進計画」における重点取組である、若い世代を中心とした食育の推進を目的に、毎年、中高生を対象にした「お弁当レシピコンテスト」を開催しています。募集周知のチラシやポスター、受賞作品のレシピ集を作成し、併せて札幌市制100周年のロゴマークを掲載しました。



40 札幌市制100周年記念大通公園特別競走への褒賞品の提供

日本中央競馬会が主催する中央競馬で、「札幌市制100周年記念 大通公園特別競走」が開催されました。勝利馬主には、秋元市長より札幌の特産品である「大浜みやこ(かぼちゃ)」が贈呈されました。

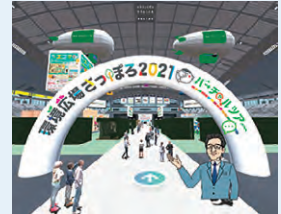
- 競走名／札幌市制100周年記念大通公園特別競走
- 開催日／令和4年(2022年)8月21日
- 場 所／札幌競馬場



41 環境広場さっぽろ2021バーチャルツアー

札幌ドームをモデルとした仮想空間会場で、事業者や市民団体、行政機関などの各主体が、持続可能な社会の実現に向けた環境保全の取組・活動について発信しました。本事業をPRするポスター等に札幌市制100周年のロゴマークを活用しました。

- 日時/令和4年(2022年)1月8日(土)~14日(金) 計7日間
- 場所/バーチャル札幌ドーム(仮想空間会場)
- 出展企業・団体/197 ●来場者/10,993名(アクセス数)



42 環境広場さっぽろ2022

札幌ドームを会場に、事業者や市民団体、行政機関などの各主体が、持続可能な社会の実現に向けた環境保全の取組・活動について発信したほか、オンラインセミナーやステージイベントのライブ配信、札幌ドームをモデルとしたバーチャル会場も展開しました。本事業をPRするポスター等に札幌市制100周年のロゴマークを活用しました。

- 日時/令和4年(2022年)7月30日(土)~31日(日) 計2日間
※オンラインは7月30日(土)~8月5日(金) 計7日間
- 場所/札幌ドーム ●出展企業・団体/217 ●来場者/21,270名(オンライン含む)

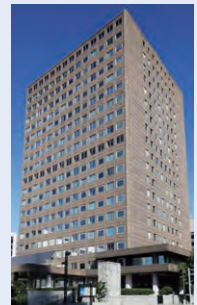


43 札幌市シンボル施設における再エネ100%導入事業

ゼロカーボンシティ実現を目指し、令和12年(2030年)までに市内の電力消費量に占める再エネの割合を50%とする目標を掲げています。

目標の達成に向け、札幌市制100周年を迎える令和4年より、札幌市の施設の中でシンボルとなる市役所本庁舎に「再エネ100%電力」を導入しました。

- 導入日/令和4年(2022年)10月1日(土)~
- 年間電力消費量/約264万kWh(一般家庭約630世帯分に相当)
- 想定CO2削減量/約1,450t-CO2



44 ごみ減量キャンペーン

政令市でいちばん少ないごみ量を目指し、令和9年(2027年)までに1人1日当たり100グラム以上の減量という目標に向けて、ごみ減量の意識定着と行動の実践を市民の皆さまに呼び掛ける「ごみ減量キャンペーン」を実施しております。

令和4年度は、幅広い世代に親しまれている「ど根性ガエル」の「ぴょん吉」をPRキャラクターに起用、そのポスター等に札幌市制100周年のロゴマークを活用し、「使い捨てプラスチック製品の使用削減」と「食品ロスの削減」をテーマに広くごみ減量を呼び掛けました。

45 円山動物園内の「市制100周年」ロゴ掲載

円山動物園では、令和4年(2022年)9月に企業の皆さまから左胸に「市制100周年」のロゴマークがプリントされた動物園職員のユニフォーム(ポロシャツ)を寄贈していただきました。また、令和4年(2022年)9月29日にポロシャツの贈呈式を園内で開催しております。このほか、園内にて「市制100周年」のロゴ看板を設置しました。



46 札幌市制100周年記念プレートを大通公園西3丁目花壇に設置

札幌のまちの中心部に位置し、多くの市民や観光客が集い、憩いとにぎわいをもたらしてくれる大通公園。札幌市制100周年記念ロゴマークがデザインされたプレートを北海道産トドマツを用いて作成し、写真撮影スポットとなっている西3丁目「泉の像」前の花壇に設置しました。(プレート寄贈：札幌ベニヤ株式会社)

●期間/令和4年(2022年)7月25日(月)～令和5年(2023年)2月28日(火)



47 農試公園『施設』改修工事

西区にある農試公園は、ちゃぶちゃぶ池や交通コーナー等の個性的な施設が配置されており、昭和50年(1975年)以来、広く市民に親しまれています。開園から40年余りが経過し、施設の老朽化に伴い、令和2年度から、令和6年度の完了を目指し、施設改修工事を実施しています。令和4年度は、遊具広場と駐車場、ちゃぶちゃぶ池をリニューアルし、札幌市制施行100周年を迎えることを記念して、記念碑を設置しました。



48 下水道事業パネル展2022

9月10日の「下水道の日」の関連行事として、普段意識されることの少ない下水道の役割について普及・啓発することを目的に、パネル展を実施しました。下水道の重要な役割を発信するとともに、札幌市制100周年をPRしました。

●期間/令和4年(2022年)9月17日(土)、9月18日(日) 10:00～17:00
●会場/札幌駅前通地下広場「北3条交差点広場」 ●来場者数/1,529名



49 | 下水道科学館フェスタ

「遊ぶ」と「学び」をキーワードに、札幌の下水道の世界を楽しみながら学べるイベントを実施しました。また、札幌市制100周年のブースを展開し、札幌市制100周年をPRしました。

- 期間／令和4年(2022年)9月3日(土)、4日(日)9:30～16:00
- 場所／札幌市下水道科学館 ●来場者数／5,514名



50 | 市制100周年記念 さっぽろ水道フェスタ2022

小さいお子さんにも水への興味を持ってもらえるような特別展示やミニ縁日等のほか、札幌市の歩みを紹介するパネル展を行いました。また、アンケート回答者に市制100周年記念ロゴマーク入りのオリジナルグッズをプレゼントしました。

- 開催日時／令和4年(2022年)8月6日(土)～19日(金)
(休館日を除く)9:30～16:30
- 会場／札幌市水道記念館(札幌市中央区伏見4丁目) ●来場者数／7,907名(計12日間)



51 | 市制100周年記念 水道記念館秋まつり2022

水道事業を身近に感じてもらえるようなアトラクションやゲーム等のほか、札幌市の歩みを紹介するパネル展を行いました。また、アンケート回答者に市制100周年記念ロゴマーク入りのオリジナルグッズをプレゼントしました。

- 開催日時／令和4年(2022年)10月1日(土)9:30～16:00
令和4年(2022年)10月2日(日)9:30～15:30
- 会場／札幌市水道記念館(札幌市中央区伏見4丁目) ●来場者数／9,925名



52 | 市制100周年記念パネル展

札幌市水道記念館において、札幌市水道局の歴史に触れながら、札幌市の歩みを紹介するパネル展を行いました。

- 期間／令和4年(2022年)10月12日(水)～11月15日(火)
(休館日を除く)
- 会場／札幌市水道記念館(札幌市中央区伏見4丁目)



53 | 札幌市制100周年記念119ニューイヤーコンサート2023

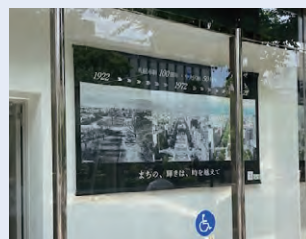
札幌市消防音楽隊は、防火防災の呼びかけとともに、多くの方々への市制100周年の感謝の意を届ける演奏会を開催し、約1,500名のご来場をいただきました。冒頭、市長にご挨拶をいただいたほか、ホワイエでは「札幌市制100周年の軌跡」と題したデジタルパネル展を実施しました。



- 日時／令和5年(2023年)1月24日(火)18:30～
- 場所／札幌コンサートホールKitara大ホール
- 市民ゲスト／札幌大谷大学芸術学部音楽学科管弦打楽コース

54 | 市制100周年・中央区制50周年記念タペストリー設置

市制100周年及び中央区制50周年を記念し、大通公園を中心とした札幌の街並みの移り変わりを、画像資料をもとに表現したタペストリーを作成し、中央区役所仮庁舎南側(大通公園側)のショーケース内に設置しました。



- 期間／令和4年(2022年)7月19日(火)～令和5年3月末
- コンセプト／「まちの、輝きは、時を超えて」

55 | 区制施行50周年記念「ぽっぴいフェスティバル」

市制施行100周年と連携し、区民まつり「ぽっぴいフェスティバル」を北区誕生50周年の記念事業として開催。会場の百合が原公園に来場された、1万人を超えるお客さまに、ステージイベントやワークショップなどをお楽しみいただきました。



- 開催日／令和4年(2022年)9月17日(土)10:00～16:00
- 会場／百合が原公園
- 参加団体／札幌国際情報高校吹奏楽部、新琴似天舞龍神ほか

56 | 第40回白石区ふれあいバラコンサート

令和4年(2022年)11月5日、白石区ふれあいバラコンサートを白石区民コンサート実行委員会と共同で開催しました。このコンサートはさまざまな人に音楽に親しみ楽しんでもらうことを目的に開催しているもので、今回は北海道警察音楽隊が出演し、市制100周年を記念して「虹と雪のバラード」や「好きですサッポロ」といった札幌にちなんだ曲を含む、幅広い世代が楽しめる楽曲を演奏しました。



- 来場者／165名
- 開催場所／白石区民センター

57 白石歴しるべウォーキングラリー

白石区内にある歴史案内板「白石歴しるべ」をチェックポイント代わりにしたウォーキングラリーを開催。「白石歴しるべウォーキングマップ」に掲載された全4コースの中から、それぞれ好きなコースを選択、ウォーキングをしながら市制100周年を迎えた札幌の歴史や白石の歴史を楽しく振り返りました。

- 期間／令和4年(2022年)10月7日から11月30日まで
- 参加者／33名



58 厚別歴史写真パネル展(市制100周年に関する展示)

あつべつ区民協議会が主催する「厚別歴史写真パネル展」において、市制100周年にちなんだ展示を行いました。

- 期間／令和4年(2022年)11月24日(木)～11月26日(土)
各日10:00～20:00
- 会場／サンピアザ1階 光の広場



59 厚別区高齢者教室「瑞穂大学」

区内在住の65歳以上を対象とした高齢者教室「瑞穂大学」(オンライン形式)の講義のうち、厚別区の歴史について学ぶ講義において、市制100周年であることも踏まえ、札幌市の歴史についても講義の中で触れ、市や区の歴史について学ぶ機会を提供しました。

- 期間／令和4年(2022年)9月20日(火)14:00～16:00
- 受講者／5名



60 札幌市制100周年記念札幌国際大学イネーブルガーデンコンサート

清田区で例年実施している区民コンサートの中で、改めて札幌に親しみや懐かしさを感じていただこうと、札幌関連の曲を演奏しました。

- 開催日／令和4年(2022年)7月2日(土)
- 開 場／札幌国際大学イネーブルガーデン
- 参加者／約40名
- 演奏曲／時計台の鐘、好きですサッポロ、虹と雪のバラード



61 | 運動遊び講座「きよたKids★ボールはともだち#レバンガ北海道」

市制100周年及び清田区25周年を記念して、講師にレバンガバスケットボールアカデミーコーチを迎え、就学前の親子がボールを使った様々な遊びを通して、体を動かす楽しさを共有しました。親が投げたボールを子どもが走ってキャッチしたり、子ども用バスケットゴールを用いた対戦形式のゲームなど親子で汗を流し楽しんでいました。



●日時/令和4年(2022年)10月8日(土)10:30~24:15 ●参加人数/38名

62 | 市制100周年記念清田区歩こう会

市制100周年及び清田区25周年を記念して、開拓功労碑や用水記念碑などの清田区の史跡を巡るウォーキングイベントを開催しました。ウォーキングを楽しみながら、市や区の歴史を知ることによってさらに愛着と理解を深めてもらう機会となりました。



●日時/令和4年(2022年)10月20日(木)9:30~11:30
●参加人数/49名

63 | 区制50周年記念南区芸術祭2022 ミンナミニイク ミナミナク

アートのまちを掲げている南区では、札幌市制100周年及び区制50周年を記念し令和4年(2022年)9月3日から9月25日まで「南区芸術祭2022 ミンナミニイク ミナミナク」を開催いたしました。

南区ゆかりのアーティストによるアート作品展示やワークショップ、音楽イベントやクラフトマーケットなど様々なプログラムを実施し、共催企画も合わせて1万人以上の市民にお楽しみいただきました。



64 | 南区区制50周年記念講演会

講師として、テレビやラジオなど多くのメディアでご活躍の和田哲(わだ・さとる)氏をお招きし、南区の歴史を中心に、市制100周年を迎えた札幌に関する興味深いお話をいただきました。

ユーモアたっぷりの軽妙な語り口により、会場に集まった約60人の市民は時に笑いを誘われながら、これまでの南区の歩みを振り返り、これからの南区に思いを馳せていました。



65 | 西区区制50周年・市制100周年記念横断幕掲示

西区が令和4年(2022年)4月に区制施行50周年、札幌市が同年8月に市制施行100周年を迎えたことを記念して、同年4月から西区役所に「西区区制50周年・市制100周年記念横断幕」を掲示しました。



●期間/令和4年(2022年)4月下旬～10月下旬 ●掲示場所/西区役所東側外壁

66 | ていね音楽祭

「ていね音楽祭」は、音楽を通じて地域の文化・芸術活動の振興を図ることを目的に、手稲区民の方々による企画・運営にて開催されている手作りの音楽祭です。令和4年の第30回目の開催にあたり、市制100周年と銘打ち、ご来場の方々に先着で記念グッズを配布いたしました。



●開催日/令和4年(2022年)12月4日(日) ●会場/手稲区民センター区民ホール

67 | さっぽろ市民カレッジ～札幌市制100周年記念講座～ 『札幌百科』及び『記念講演会』

札幌市生涯学習センター等で行う「さっぽろ市民カレッジ」の中で、市制100周年の節目に、さまざまな角度から「札幌」を見つめ直し、未来のまちづくりを展望する講座を実施しました。また、令和4年(2022年)7月26日には、札幌市生涯学習センターにて記念講演会を開催し、秋元市長が「さっぽろの未来のカタチ」について講演したほか、街歩き研究家の和田哲氏と特別対談を行い、市民190名が参加しました。



68 | 図書展示(東札幌図書館)

市制100周年を記念し、東札幌図書館にある、札幌市の歴史を振り返る本を集めて展示を行いました。表紙を見て興味を持った本をじっくり見ていく来館者が多くみられました。



●期間/令和4年(2022年)7月14日(木)～8月9日(火)
●展示場所/1階カウンター横 ●来館者数/9,855名

69 | 図書展示 札幌市制100周年(厚別図書館)

厚別図書館では、郷土資料を中心に、昔の街並みが残る写真集や札幌市の歴史がわかる資料を展示しました。



- 期間/令和4年(2022年)7月14日(木)~8月9日(火)
計26日間(休館日の7月27日(水)を除く)

70 | 電子書籍展示：札幌市制100周年

札幌市電子図書館では、「札幌市制100周年特集」として、札幌にまつわる本や広報さっぽろなどの行政資料の特集展示を行いました。



- 期間/令和4年(2022年)8月1日(月)~
令和5年(2023年)1月31日(火)
- 札幌市電子図書館URL
<https://web.d-library.jp/sapporolib/g0101/top/>

71 | 中央図書館所蔵資料特別展「札幌市制の100年」

札幌市のこれまでの100年を振り返る資料として、市制施行からのあゆみを記した年表をはじめ、時計台、大通公園、地下鉄、札幌駅関係の資料のほか、市街地の変遷のわかる地図や絵はがき、札幌都心の模型などの展示を行いました。



- 期間/令和4年(2022年)10月13日(木)~12月13日(火)
- 会場/中央図書館1階展示室
- 来場者数/10,590名

72 | 講演会「札幌駅前通と周辺のマチナカ文化」

中央図書館所蔵資料特別展「札幌市制の100年」の併催事業として、講師に株式会社亜璃西社代表・エッセイストの和田由美氏を招き、札幌駅から中島公園までのマチナカ文化についてご講演いただきました。

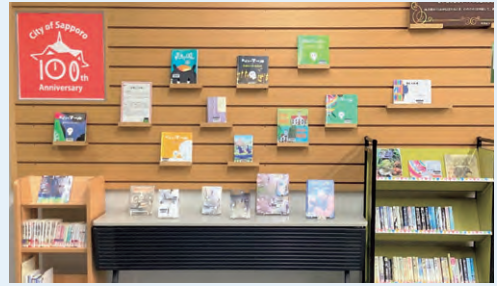
- 日時/令和4年(2022年)11月12日(土)14:00~15:30
- 会場/中央図書館3階講堂
- 来場者数/79名(電話による事前申込制)



73 | 札幌で100冊

札幌市中央図書館では、令和4年の札幌市制100周年にちなんで、「札幌で100冊」と題し、札幌が舞台となった小説を中心に、札幌出身・札幌在住の作家の本など、札幌にまつわる本を100冊集め、展示しました。

- 期間／令和4年(2022年)9月29日(木)～12月13日(火)



74 | 景観色が彩る札幌の100年～市制100周年記念展示

美しい札幌の景観づくりのため、誰もが共感し綺麗であると思える色彩として選ばれた「札幌の景観色70色」を交えながら、札幌市の100年を振り返り、札幌市の未来について考えることができる展示を行いました。

- 期間／令和4年(2022年)7月28日(木)～令和4年(2022年)9月13日(火)
- 場所／札幌市図書・情報館1階 特設展示



75 | 18歳到達者向け選挙啓発誌への100周年ロゴ掲載

若年層の主権者意識醸成の一環で、市内の新有権者に対して18歳到達時に配布する選挙啓発誌「選挙ブック」の背表紙に、札幌市制100周年のロゴマークを掲載し、周知しました。

- 期間／令和4年度(通年)
- 配布部数／約13,000部(令和5年(2023年)1月時点)



76 | 中学生向け主権者教育副教材への100周年ロゴ掲載

若年層の主権者意識醸成の一環で、市内市立中学校3年生に対して、毎年度配布している副教材「選挙って何だろう」の裏表紙に、札幌市制100周年のロゴマークを掲載し、周知しました。

- 期間／令和4年(2022年)5～6月に配布
- 配布部数／市内の中学校3年生約15,000人に配布

